

第3 広域化対象市町村の組合せ

1 5つの広域化ブロックの設定

県では、平成20年3月に神奈川県市町村の消防の広域化に関する検討懇話会の答申を踏まえ、政令市である横浜市、川崎市、相模原市を除く県域を5つのブロックに分け、市町村の組合せとしています。

2 市町村の組合せの基本的な考え方

市町村の組合せは、一定の消防力を有する横浜市、川崎市及び相模原市を除き、現在の消防相互応援協定の締結状況等 ※1 による市町村の組合せをベースとし、相互出動の際に地形的な阻害要因となり得る相模川を配慮しています。

※1 主な消防相互応援協定の締結状況等

- ・神奈川県下消防相互応援協定(県内全市町)
- ・災害時における相互応援協力に関する協定
(大和市、海老名市、座間市、綾瀬市)
- ・平塚市、大磯町、二宮町の災害時相互協力に関する協定
(平塚市、大磯町、二宮町)
- ・災害時相互応援協定(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)
- ・大規模災害時における相互応援に関する協定書
(秦野市、厚木市、伊勢原市、愛川町、清川村)

このほか、生活圏・業務圏等による結び付き、二次医療圏、メディカルコントロール協議会の地区割り、「神奈川県における自主的な市町村の合併の推進に関する構想」に示された圏域等との関係などを踏まえています。

この計画では、こうした考え方を引き続き踏襲しつつ、ブロックを越えた市町村(政令市も含む)との広域化や、ブロック内における消防事務の一部の連携・協力などについても、市町村の意向を踏まえ柔軟に推進していきます。

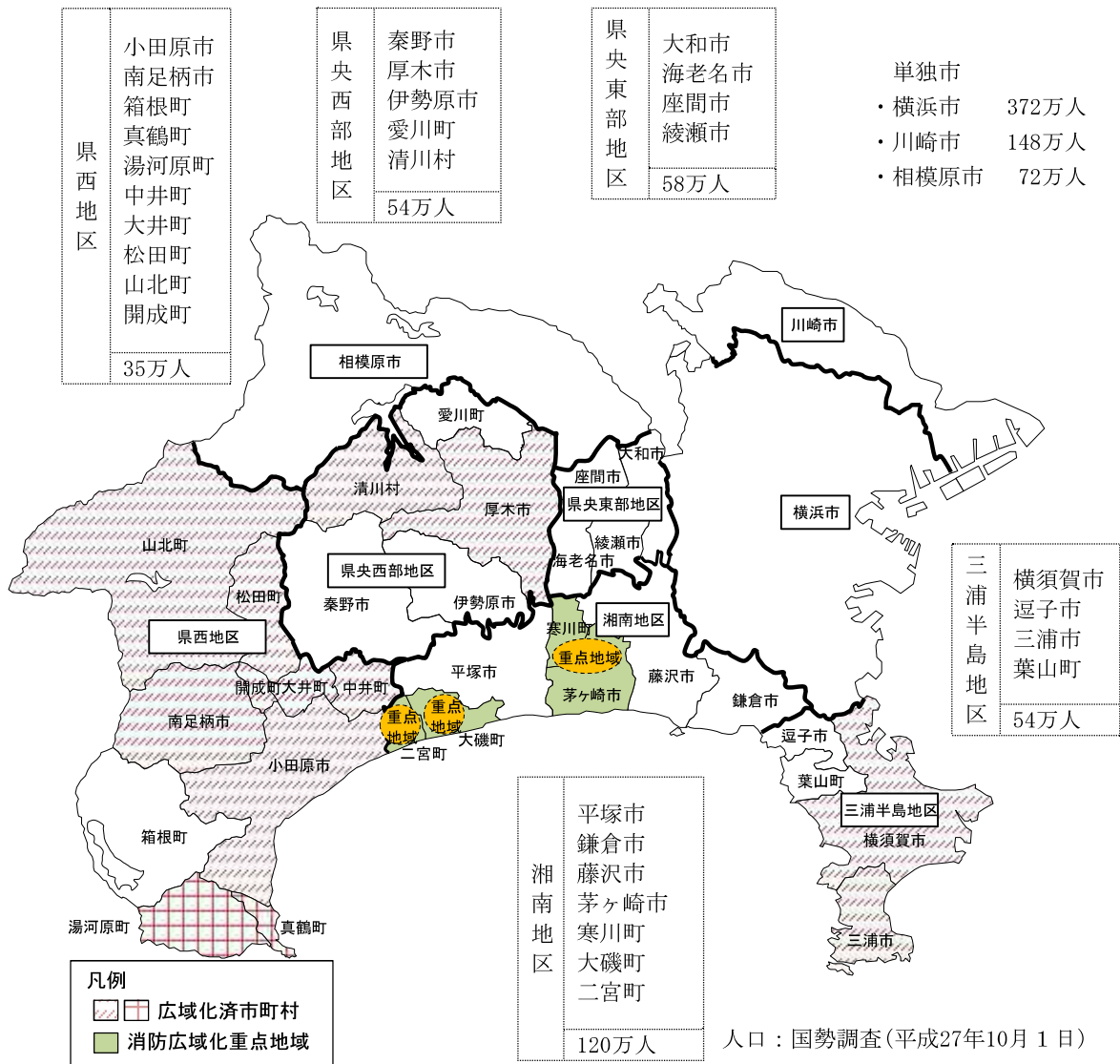
3 消防広域化重点地域の指定

知事は、広域化対象市町村のそれぞれの組合せを構成する市町村の全部又は一部からなる地域のうち、広域化の取組を先行して、重点的に取り組む必要があるものとして次に該当すると認めるものを重点地域として指定します。

- ① 特定小規模消防本部（消防吏員数が50人以下の消防本部）
- ② 広域化を希望しているが、広域化の組合せが決まっていない消防本部

この計画では、広域化の気運が高い地域である茅ヶ崎市及び寒川町、「特定小規模消防本部」である大磯町、二宮町を重点地域として指定します。

4 5つの広域化ブロック図



5 各ブロックの特徴

(1) 県西地区

2市8町



ブロックの特徴

- ・ 管轄人口は35万人、管轄面積は635km²、署所数は4署14所となる。
- ・ 県消防長会の県西地区と同一ブロックであり、「県西地区消防合同訓練」を開催するなど、従来から消防においては強い結び付きがある。
- ・ 2市8町のうち、平成25年3月31日に、小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町の2市5町が先行して広域化を実現した。箱根町、湯河原町、真鶴町の3町は、この広域化に段階的に参加する。

消防吏員等の状況

	人口 H27.10.1 現在	消防吏員数等									
		消防 吏員 数	消 防 ポン プ車 数	は消 防し 自動 車 付数	救 急 自動 車 数	救 助 工 作 車 数	火 災 出 動 件 数	風 水 害 出 動 件 数	救 急 出 動 件 数	救 助 出 動 件 数	
県 西 地 区	小 田 原 市	194,086	364	19	2	13	3	74	15	15,416	209
	箱 根 町	11,786	96	4	1	5	1	16	0	2,145	24
	湯 河 原 町	25,026	77	5	1	4	0	4	2	2,650	31
	(真 鶴 町)	7,333	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(南 足 柄 市)	43,306	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(中 井 町)	9,679	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(大 井 町)	17,033	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(松 田 町)	11,171	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(山 北 町)	10,724	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(開 成 町)	17,013	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	347,157	537	28	4	22	4	94	17	20,211	264

出典：平成27年国勢調査、神奈川県平成29年版消防統計
消防吏員数・車両台数は平成29年4月1日現在、出動件数は平成28年中。

(2) 三浦半島地区

3市1町



ブロックの特徴

- ・ 管轄人口は54万人、管轄面積は167km²、署所数は6署14所となる。
- ・ 「二次医療圏」の圏域及び「メディカルコントロール協議会」の地区割と同一ブロックであり、「災害時における横須賀地域相互応援に関する協定」を締結していた組合せでもある。
- ・ 県消防長会の三浦半島地区と同一ブロックであり、「三浦半島地区救助技術交換会」を開催するなど従来から消防において強い結びつきがある。
- ・ 3市1町のうち、横須賀市、三浦市の2市は、平成25年4月1日に消防指令業務の共同運用を開始し、平成27年4月1日に葉山町も共同運用に参加した。
- ・ このうち、横須賀市、三浦市の2市は、消防広域化重点地域に指定され、平成29年4月1日に広域化を実現した。

消防吏員等の状況

	人口 H27.10.1 現在	消防吏員数等									
		消防 吏 員 数	消 防 ポ ン プ 車 数	は 消 防 し 自 動 車 付 数	救 急 自 動 車 数	救 助 工 作 車 数	火 災 出 動 件 数	風 水 害 出 動 件 数	救 急 出 動 件 数	救 助 出 動 件 数	
三 浦 半 島 地 区	横 須 賀 市	406,586	499	25	5	20	5	101	40	23,004	155
	(三 浦 市)	45,289	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	逗 子 市	57,425	92	5	1	3	1	5	37	3,317	40
	葉 山 町	32,096	52	2	0	2	1	6	4	1,585	30
	計	541,396	643	32	6	25	7	112	81	27,906	225

出典：平成27年国勢調査、神奈川県平成29年版消防統計
消防吏員数・車両台数は平成29年4月1日現在、出動件数は平成28年中。

(3) 県央東部地区

4 市



ブロックの特徴

- ・ 管轄人口は58万人、管轄面積は93km²、署所数は4署10所となる。
- ・ 「災害時における相互応援協力に関する協定」を締結している。
- ・ 大和市、海老名市、座間市、綾瀬市ともに、県消防長会の県央地区に属し、「県央都市消防救助技術交換会」を開催するなど、消防においては強い結びつきがある。
- ・ 「メディカルコントロール協議会」の地区割りでは、海老名市は他3市と異なる地区に属しており、広域化の際には調整が必要となる。
- ・ 4市のうち、海老名市、座間市、綾瀬市の3市は、平成24年1月1日に法定協議会を設置し、平成27年4月1日に消防指令業務の共同運用を開始した。

消防吏員等の状況

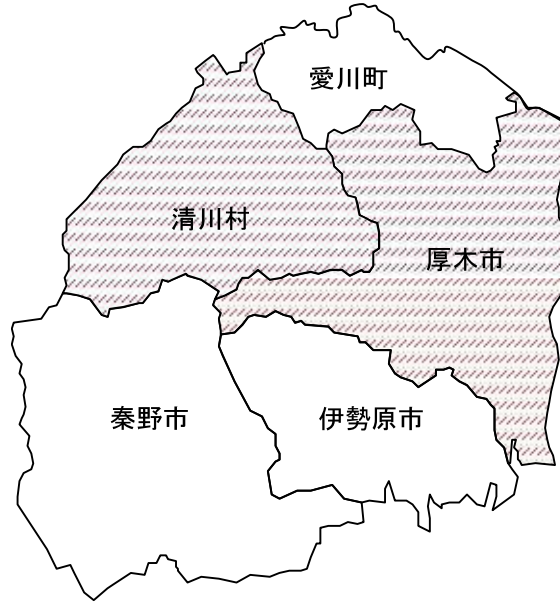
	人口 H27.10.1 現在	消防吏員数等									
		消 防 吏 員 数	消 防 ポ ン プ 車 数	は 消 防 し 自 動 車 付 数	救 急 自 動 車 数	救 助 工 作 車 数	火 災 出 動 件 数	風 水 害 出 動 件 数	救 急 出 動 件 数	救 助 出 動 件 数	
県 央 東 部 地 区	大 和 市	232,922	233	8	3	7	1	47	8	11,276	98
	海 老 名 市	130,190	161	3	2	5	1	22	25	6,983	50
	座 間 市	128,737	162	5	2	5	1	10	11	5,560	35
	綾 瀬 市	84,460	115	5	1	4	1	21	7	4,090	45
	計	576,309	671	21	8	21	4	100	51	27,909	228

出典：平成27年国勢調査、神奈川県平成29年版消防統計

消防吏員数・車両台数は平成29年4月1日現在、出動件数は平成28年中。

(4) 県央西部地区

3市1町1村



ブロックの特徴

- ・ 管轄人口は54万人、管轄面積は359km²、署所数は5署14所となる。
- ・ 「大規模災害時における相互応援に関する協定」を締結している。
- ・ 秦野市、厚木市、伊勢原市、愛川町は県消防長会の県央地区に属し、「県央都市消防救助技術交換会」を開催するなど、従来から消防においては強い結びつきがある。
- ・ 3市1町1村のうち、厚木市、清川村の1市1村は、消防広域化重点地域に指定され、平成28年4月1日に広域化を実現した。

消防吏員等の状況

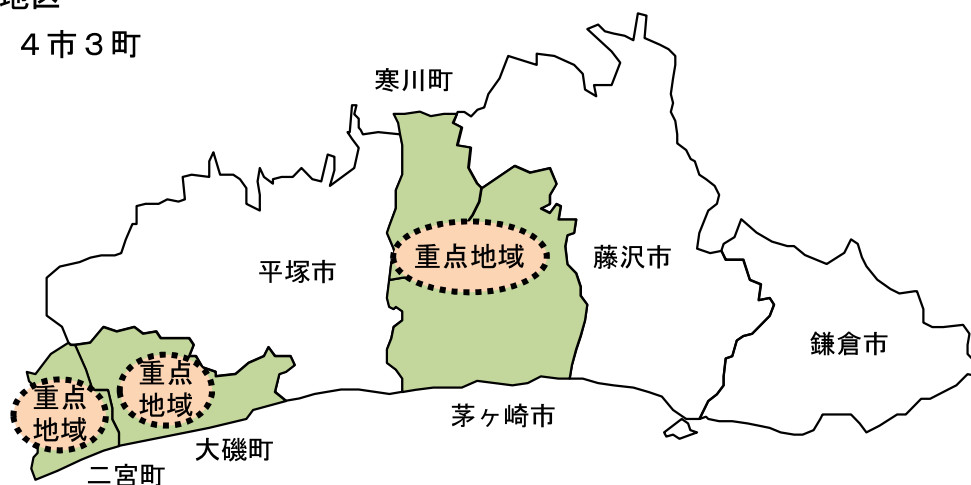
	人口 H27.10.1 現在	消防吏員数等									
		消防 吏 員 数	消 防 ポ ン プ 車 数	は 消 防 し 自 動 車 付 数	救 急 自 動 車 数	救 助 工 作 車 数	火 災 出 動 件 数	風 水 害 出 動 件 数	救 急 出 動 件 数	救 助 出 動 件 数	
県 央 西 部 地 区	秦 野 市	167,378	196	8	2	7	2	34	0	7,693	76
	厚 木 市	225,714	259	12	2	10	1	68	13	11,293	143
	(清 川 村)	3,214	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	伊 勢 原 市	101,514	121	5	1	4	1	21	18	4,712	90
	愛 川 町	40,343	69	2	0	3	1	10	12	2,068	26
	計	538,163	645	27	5	24	5	133	43	25,766	335

出典：平成27年国勢調査、神奈川県平成29年版消防統計

消防吏員数・車両台数は平成29年4月1日現在、出動件数は平成28年中。

(5) 湘南地区

4市3町



ブロックの特徴

- ・ 管轄人口は120万人、管轄面積は252km²、署所数は9署32所となる。
- ・ 湘南東部(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)で「災害時相互応援協定」、また、湘南西部(平塚市、大磯市、二宮町)で「平塚市、大磯町、二宮町の災害時相互協力に関する協定」を締結している。
- ・ 湘南地区は広く海岸線を共有し、津波対策など共通課題を抱えるとともに水難救助の際など、統一的な指揮命令により広域的な救助活動を行うことが可能となる。
- ・ さらに相模川を挟む市町の飛び地での災害の際、迅速な消火活動が可能となる。
- ・ 鎌倉市を除き県消防長会の湘南地区と同一ブロックであり、「湘南地区消防救助技術訓練会」を開催するなど、従来から消防においては強い結び付きがある。
- ・ 「メディカルコントロール協議会」の地区割りでは、鎌倉市は他3市3町と異なる地区に属しており、広域化の際には調整が必要となる。
- ・ 4市3町のうち、湘南西部では、平塚市、大磯町、二宮町の1市2町は、平成25年1月1日に法定協議会を設置し、平成29年4月1日に消防指令業務の共同運用を開始した。
- ・ 大磯町、二宮町の2町は、消防吏員数が50人以下であり、特定小規模消防本部となっている。
- ・ 湘南東部(藤沢市、茅ヶ崎市、鎌倉市、寒川町)は、平成24年2月1日に「湘南東部における消防の広域連携施策についての覚書」を締結し、湘南東部消防広域化等連絡調整会議を設置している。
- ・ さらに、茅ヶ崎市、寒川町の1市1町は、平成25年4月1日に事務委託契約を締結し、平成28年2月15日に消防指令業務の共同運用を開始し

た。また、「茅ヶ崎市及び寒川町における消防広域化検討委員会」において広域化に向けた検討を行っている。

消防吏員等の状況

	人口 H27.10.1 現在	消防吏員数等									
		消 防 吏 員 数	消 防 ポ ン プ 車 数	は 消 防 し 自 動 車 付 数	救 急 自 動 車 数	救 助 工 作 車 数	火 災 出 動 件 数	風 水 害 出 動 件 数	救 急 出 動 件 数	救 助 出 動 件 数	
湘 南 地 区	平 塚 市	258,227	273	11	3	11	1	50	5	14,128	169
	鎌 倉 市	173,019	236	10	2	10	2	26	21	10,368	35
	藤 沢 市	423,894	474	14	5	18	3	86	73	22,502	37
	茅 ヶ 崎 市	239,348	260	10	2	7	1	35	3	10,692	22
	寒 川 町	47,936	56	2	0	3	1	15	3	2,288	3
	大 磯 町	31,550	45	3	0	3	1	8	4	1,602	18
	二 宮 町	28,378	46	2	0	2	1	8	0	1,365	15
	計	1,202,352	1,390	52	12	54	10	228	109	62,945	299

出典：平成27年国勢調査、神奈川県平成29年版消防統計

消防吏員数・車両台数は平成29年4月1日現在、出動件数は平成28年中。

6 考慮すべき事項

(1) ブロックを越えた市町村との広域化

平成20年3月の計画策定以来、5市5町1村で広域化が実現し、7市4町で消防指令業務の共同運用が開始され、5つのブロックすべてで、広域化もしくは消防指令業務の共同運用が実現しています。

今後、本格的な人口減少社会を迎え、市町村の財政基盤が脆弱化していくことが懸念される中、大規模化・多様化する災害や住民の消防に対する多様な期待に応えるため、引き続き消防の広域化等により消防体制の一層の充実強化を図る必要があります。

そこで、ブロック内の広域化だけでなく、市町村のニーズに応じた、ブロックを越えた市町村との広域化についても、推進していきます。

(2) 消防の連携・協力の推進

消防の広域化は、組織の統合に向けた調整が難しいなど、実現にはなお時間を要する地域もあります。そうした地域では、消防事務の性質に応じて事務の一部を連携・協力することで、消防力の強化を図ることが有効です。

直ちに広域化を進めることが困難な地域においても、必要となる消防力を確保・充実していくため、消防指令業務の共同運用や消防用車両・消防署所の共同整備等、消防の連携・協力について推進を図っていきます。

なお、高機能消防指令センターの共同運用は、消防の広域化につながる効果が大きいことから、消防指令システムの更新時期を勘案しながら、調整を行っていきます。